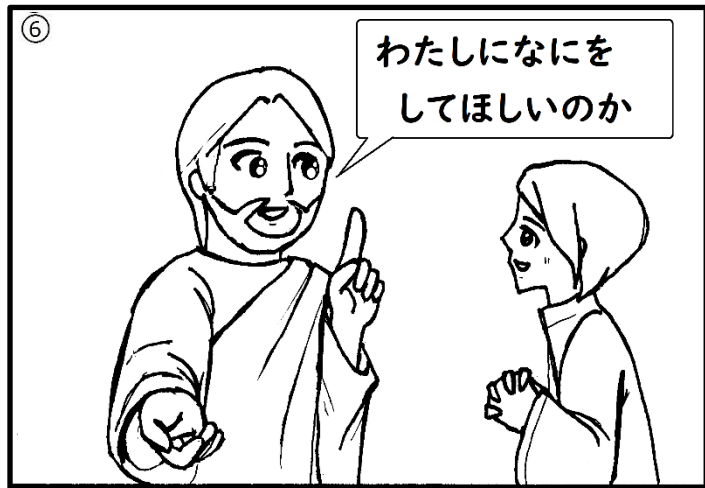
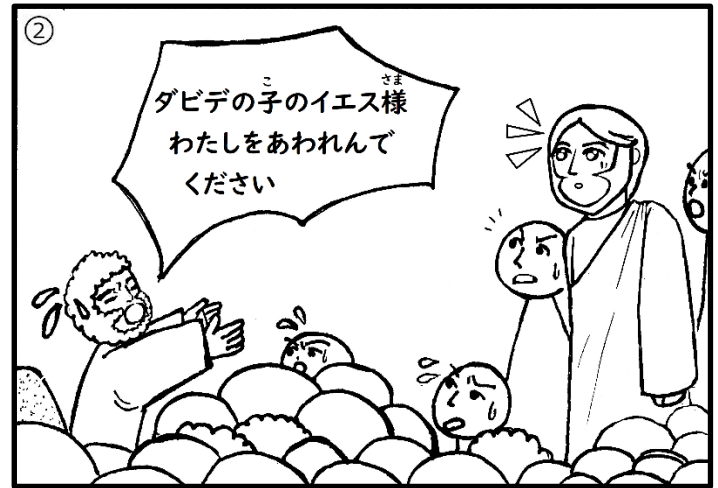
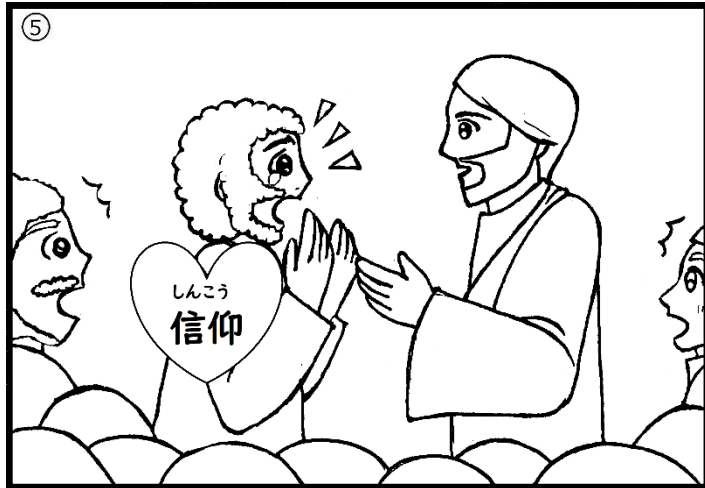
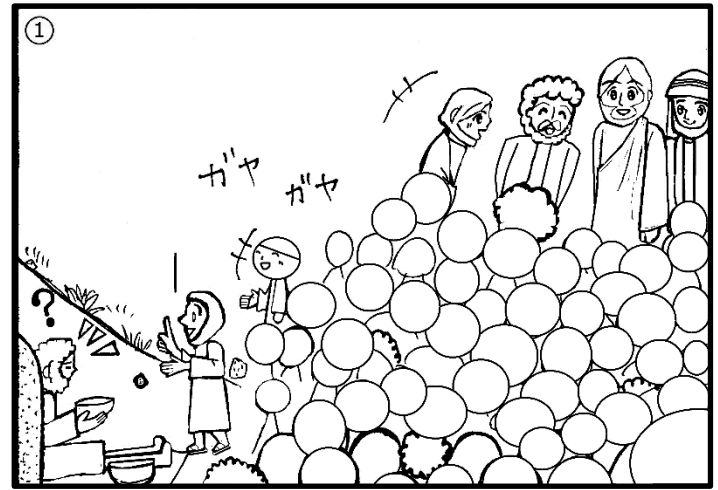
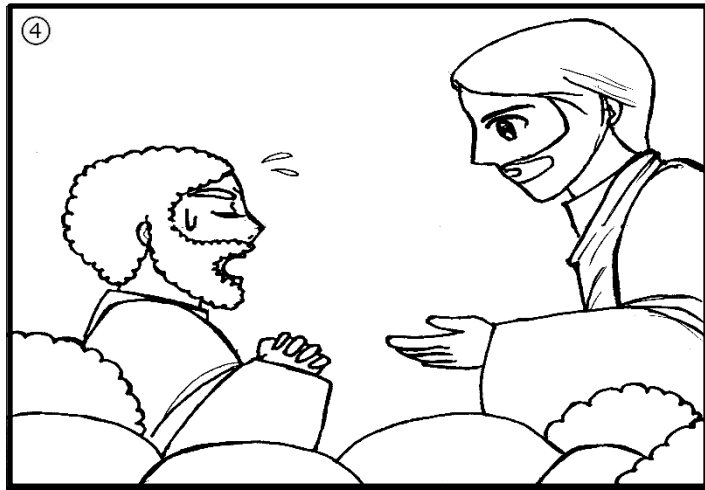


10月3日 マルタとマリア ルカ10・38～42

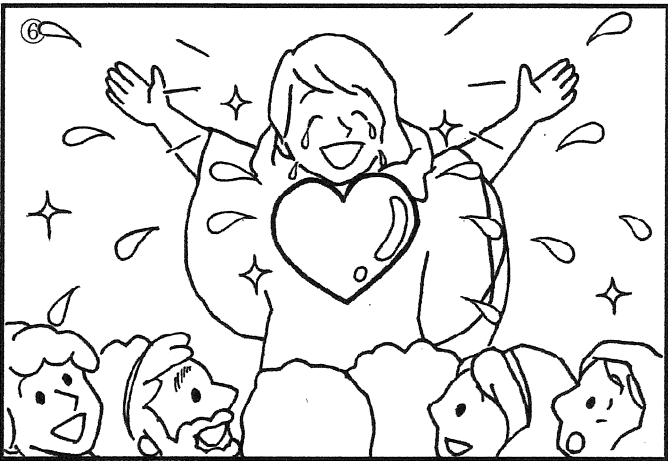
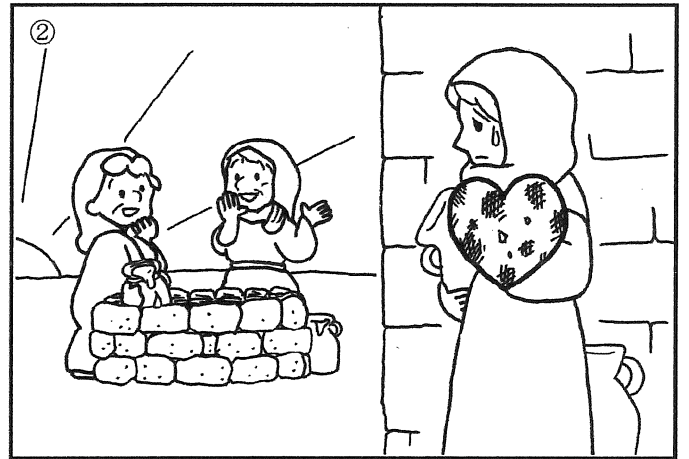
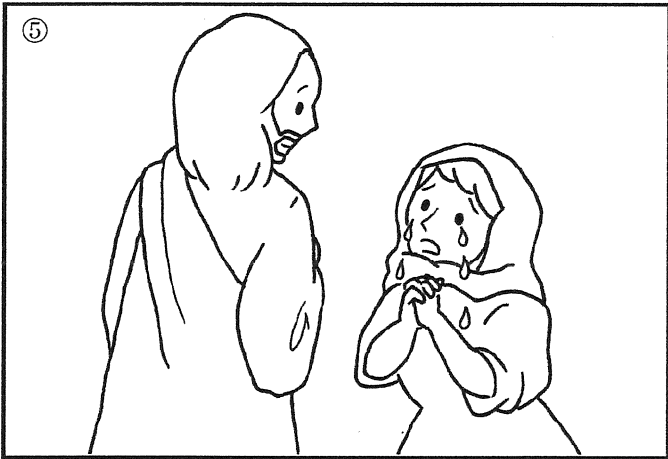
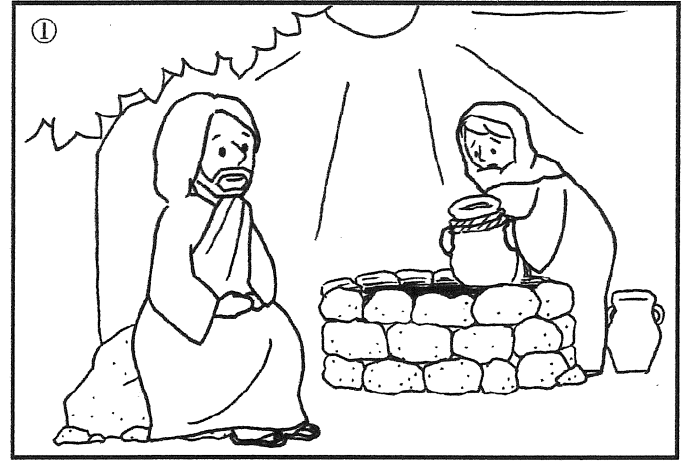
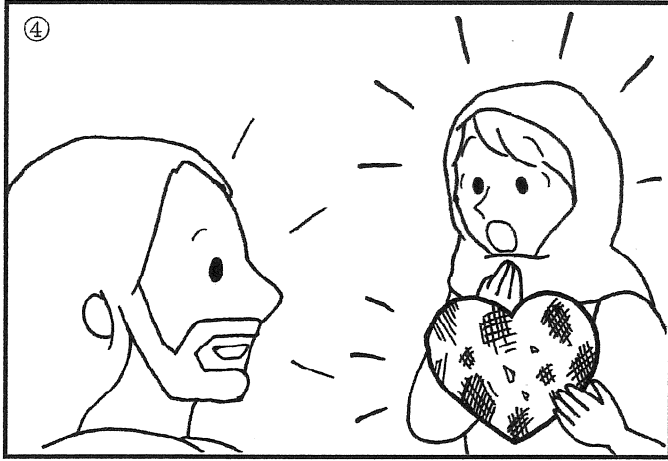
1. マリアは他のどんなことよりもイエス様のことばを聞くのを優先させました。
2. マリアはイエス様の足に、ものすごく高いアロマオイルを塗りました。マリアを非難する人もいましたが、イエス様はその行動を喜ばれました。
3. マルタはイエス様をもてなすために、ごちそうの支度をがんばってしていましたが、そのために彼女の心は落ち着きませんでした。
4. 「マルタ、マルタ、あなたはいろいろなことを思い煩って、心を乱しています。しかし、必要なことは一つだけです。マリアはその良い方を選びました。」
5. 私たちにとって、たった一つの必要なことは、愛するイエス様のことばを聞くことです。
6. 聖書からみことばを聞くこと。そしてお祈りの中で神様とお話すること。それがなくてはならないことです。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



10月10日 盲人のいやし ルカ 18・35～43

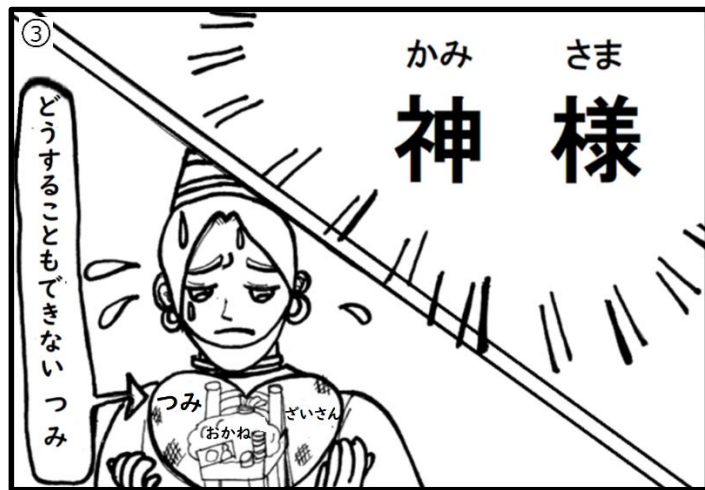
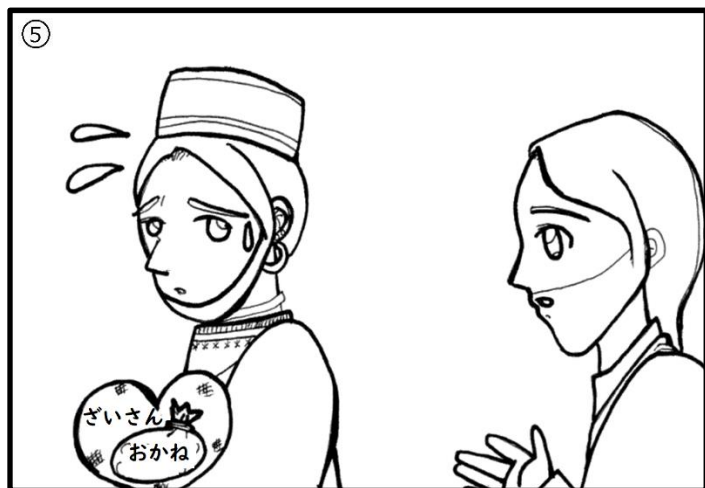
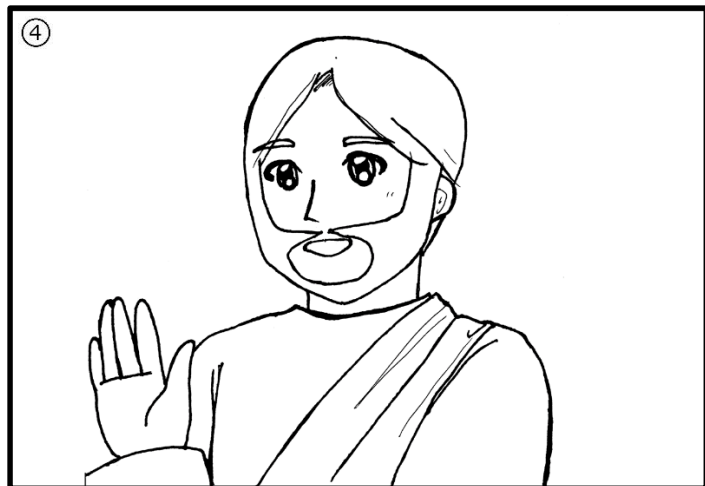
1. イエス様がエリコという町に近づいたとき、一人の目の見えない人に出会いました。
2. 彼はイエス様が来られた事を聞き「ダビデの子のイエス様、私をあわれんでください」と大声で叫びました。
3. まわりにいた人達が、彼を黙らせようとしたましたが、ますます激しくイエス様に向かって叫び続けたのです。
4. イエス様は、その叫びのゆえに立ち止まって彼を連れて来させ、その願いを聞かれたのです。「わたしに何を
してほしいのですか。」と。盲人だった彼は、単純に目が見えるようにしてほしいということを願いました。
5. イエス様はそれに対して「見えるようになれ」と言われたのです。イエス様は「あなたの信仰があなたを救い
ました。」とおっしゃいました。
6. イエス様は、みんなにも「わたしに何をしてほしいのですか」と問われています。「もしあなたがわたしを信じ
るなら、あなたはわたしを知るでしょう。そしてわたしの力のすばらしさを、その恵みの豊かさを知ること
になるでしょう。」イエス様を信じて、まっすぐに祈り求めましょう。



10月17日「喜びいっぱい的心」ヨハネ4・4～26

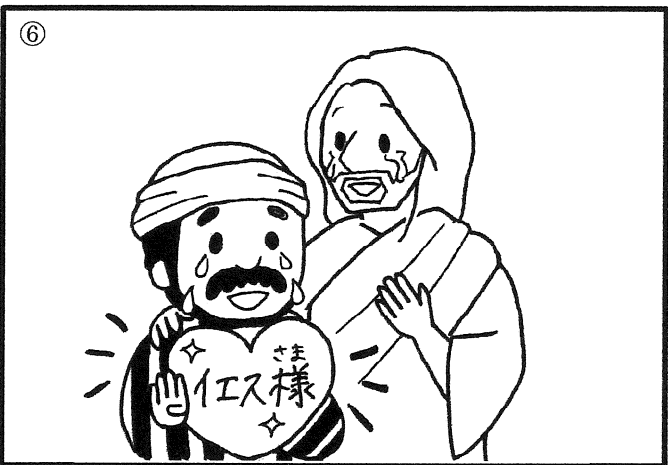
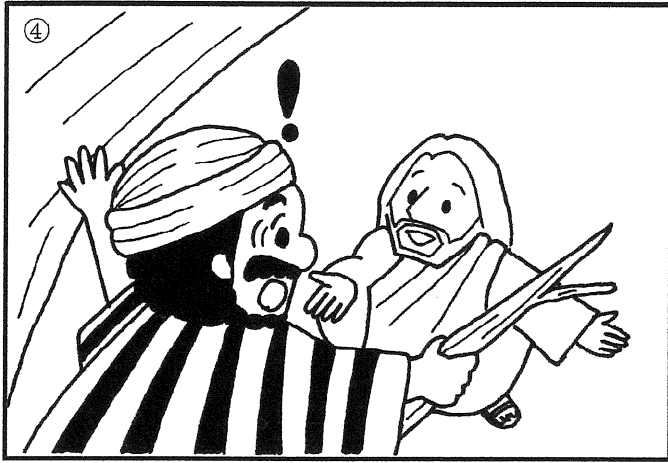
1. 井戸の側に座って休まれるイエス様と、水をくみに来たサマリアの女性。
2. 他の人の目を避けているので、朝の水汲みには行きたくないサマリアの女性。
3. イエス様はサマリアの女性に声をかけ、「わたしが与える水を飲む人は、いつまでも決して渴くことがありません。…」とおっしゃった。
4. サマリアの女性は、自分が罪深いものであることを自覚することができた。
5. サマリアの女性は、イエス様に永遠のいのちへの水を求めた。
6. イエス様がくださった喜びの水が心に満ち、顔が輝くサマリアの女性。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月24日 金持ちの青年の悲しみ マタイ 19・16～26

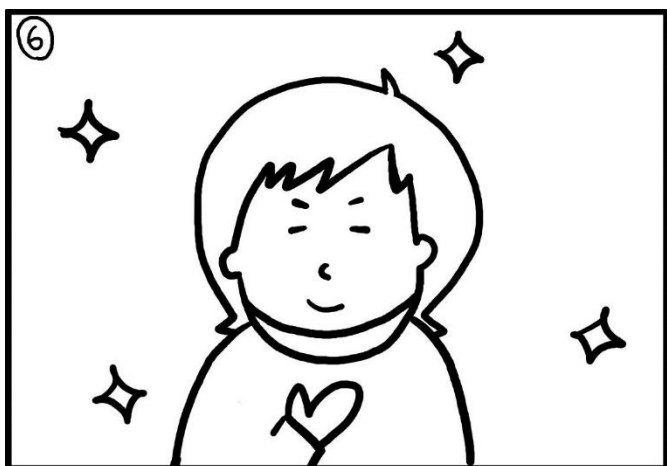
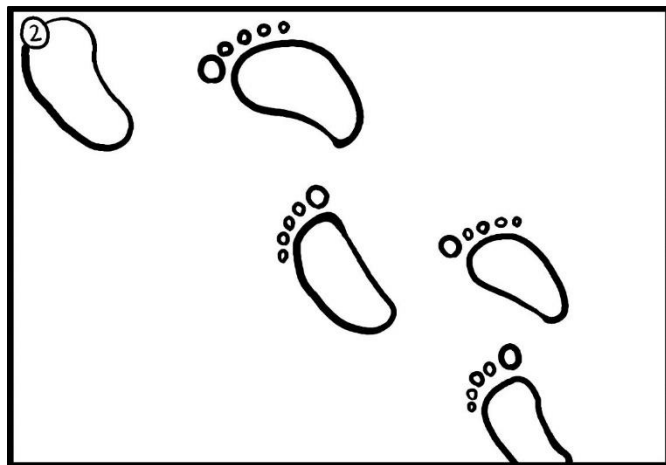
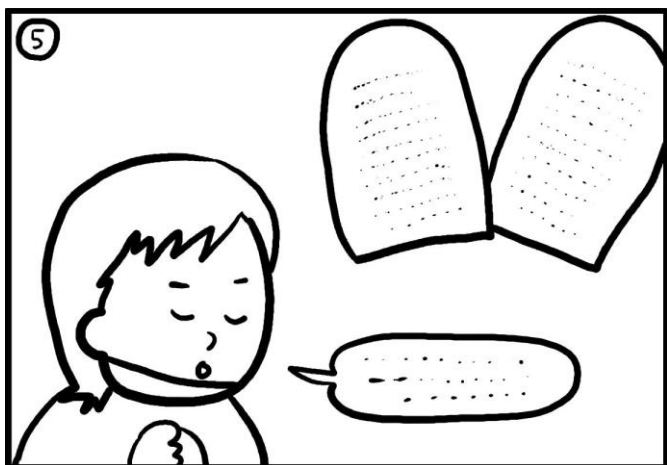
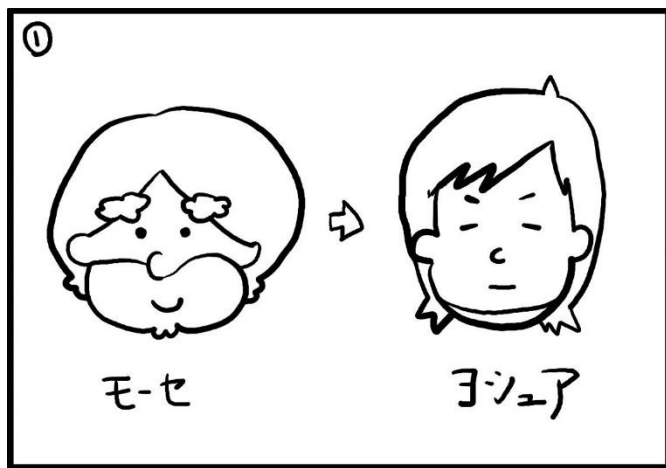
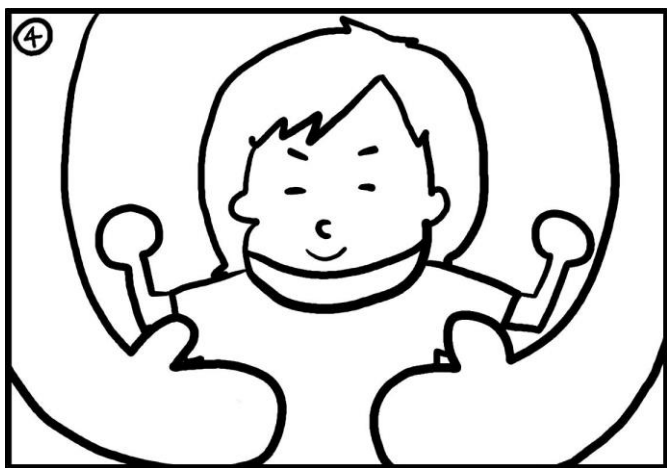
1. 電車やバスには「優先席」というのがありますよね。私たちの心にも「ゴールド(金色)シート」とでも言うべき大切な優先席があります。この席は自分にとって一番大切な方に座ってもらうための席です。
2. 一人の青年がイエス様のところにやって来ました。お金持ちというだけでなく、「十戒」を始めとする聖書の教えをよく守って、真面目に生きてきて、「お金」も、また「自信」もたっぷり持っていたのです。
3. 本当に良い方、完全に正しい方は、本当の神様だけです。人間はどんなに良いことをしたとしても、永遠のいのちを得られるほど、また天国に入れるほど良いものになることは決して出来ません。心に自分ではどうすることもできない「罪」があるからです。
4. イエス様は「完全になりたいのなら、帰って、あなたの財産を売り払って貧しい人たちに与えなさい。」(21)
5. 青年は悲しみながら立ち去りました。青年の心の「ゴールドシート」には、お金や財産が座っていたのです。
6. 心の「ゴールドシート」にイエス様をお迎えすることです！ その席は、王様であるイエス様だけが座るべき、イエス様の「優先席」なのです。



10月31日「新しくされる出会い」 ルカ19・1～10

1. ザアカイは、取税人で、嫌われ者。
2. ザアカイは背が低く、たくさんの人にさえぎられてイエス様を見ることができない。
3. 木に登り、イエス様を見たザアカイ。
4. イエス様は見上げて、ザアカイに話しかけ、ザアカイは驚いている。
5. ザアカイの家にイエス様が入られた。外には、イエス様を非難する人。
6. イエス様を心に迎え入れ、罪を悔い改めたザアカイ。ザアカイの救いをうれしく思うイエス様。

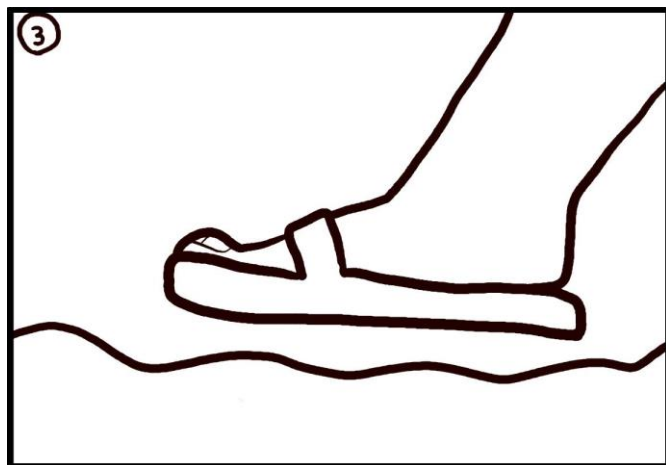
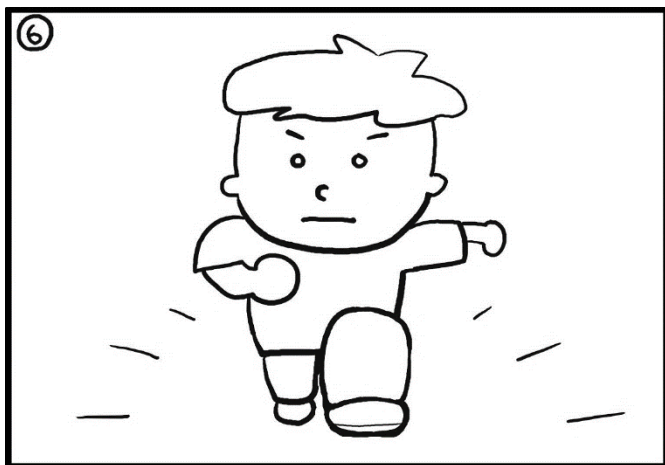
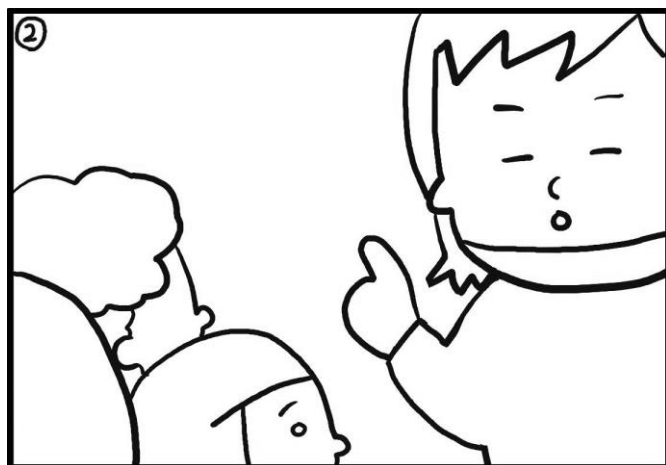
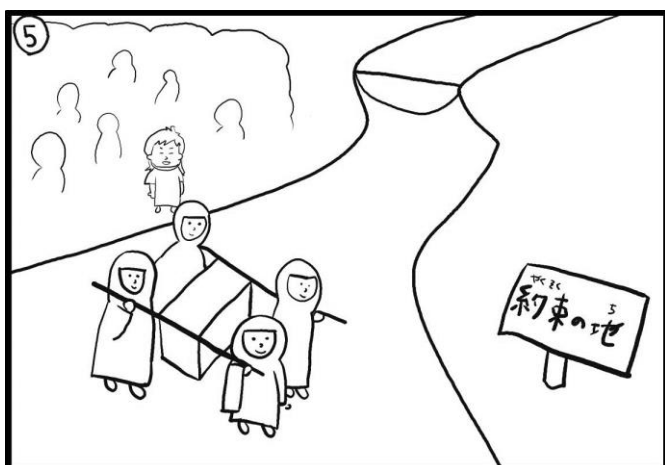
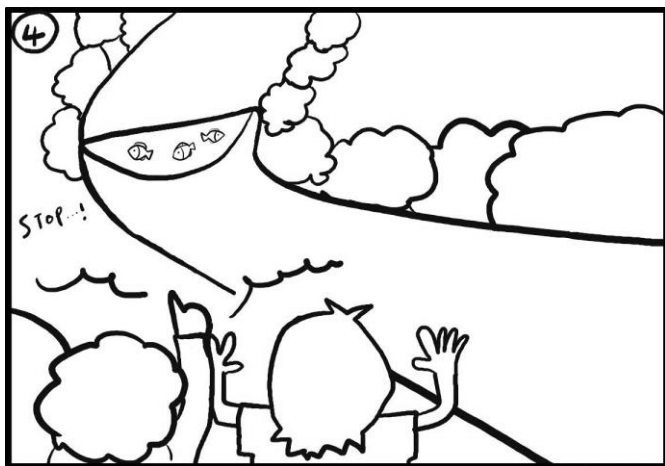
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月7日「ヨシュア① 雄々しくあれ」 ヨシュア 1・1～9

1. ヨシュアはモーセから指導者を引き継いだ。
2. 神様は、ヨシュアと民が足の裏で踏む地をすでにお与えになっている。
3. これから行く地はすべてイスラエルの領土となる。
4. 神様はヨシュアと必ず共にいてくださるから、強くあれ、雄々しくあれと、命じられる。
5. 十戒が書かれた2枚の板。律法を守り行う時、必ず栄える。
6. ヨシュアは神様から勇気と信仰を与えられる。

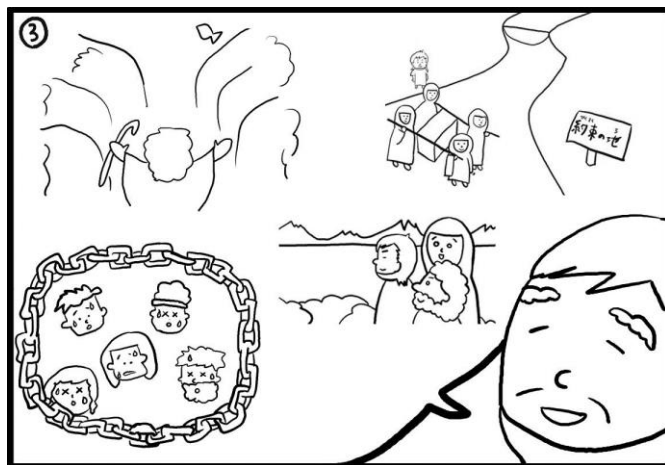
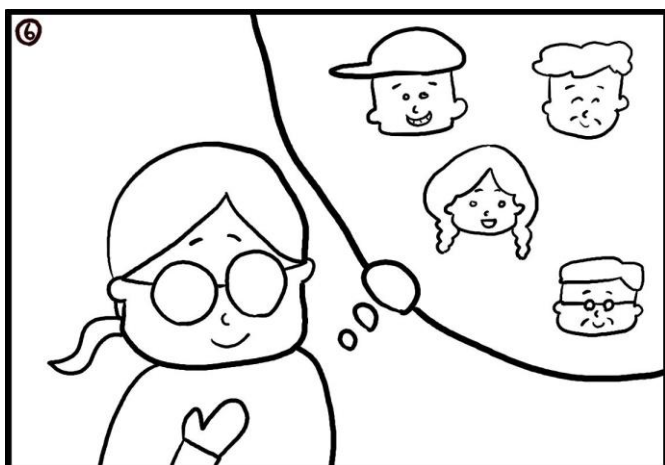
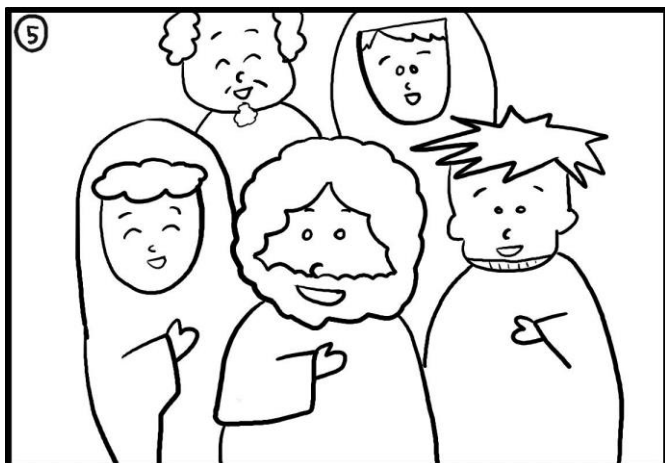
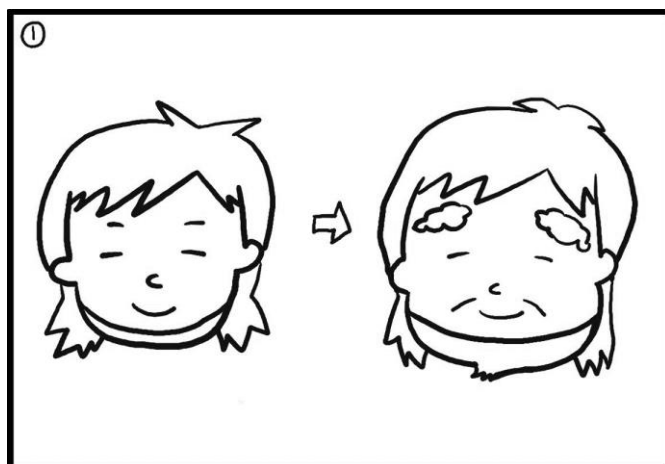
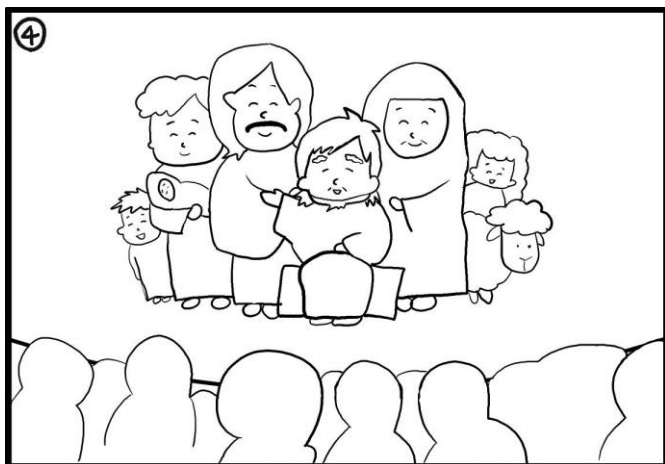
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



11月14日「ヨシュア② 約束の地」ヨシュア3・1～17

1. 約束の地の目前までやってきた。しかし、水に満ちたヨルダン川が流れていた。
2. 神様の言葉を人々に伝えるヨシュア。
3. 神の箱をかつぐ祭司たちが水面に足を近づける。
4. 水に足がついた瞬間、上流で水がせき止められる。
5. 祭司と人々は、乾いた川底を歩いて渡る。
6. 信仰をもって一歩踏み出そう。

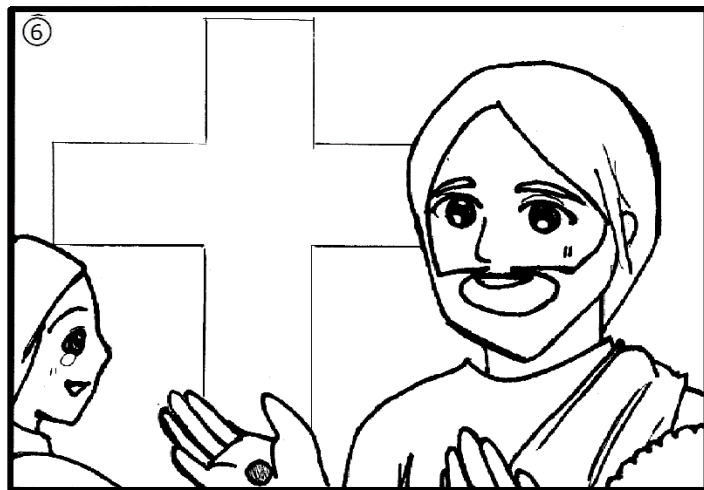
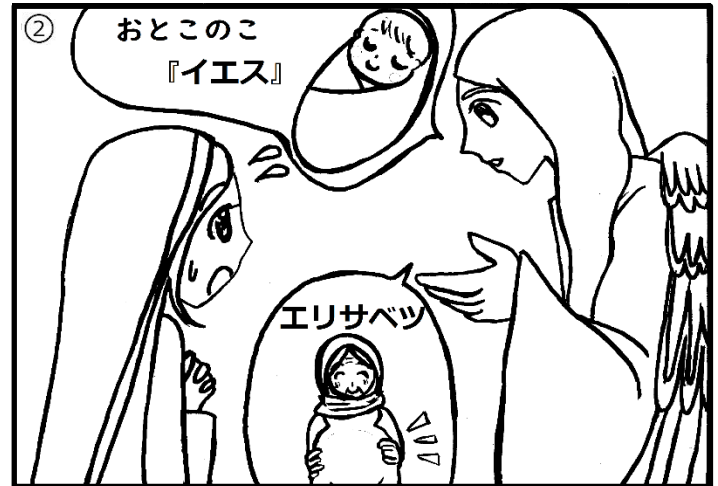
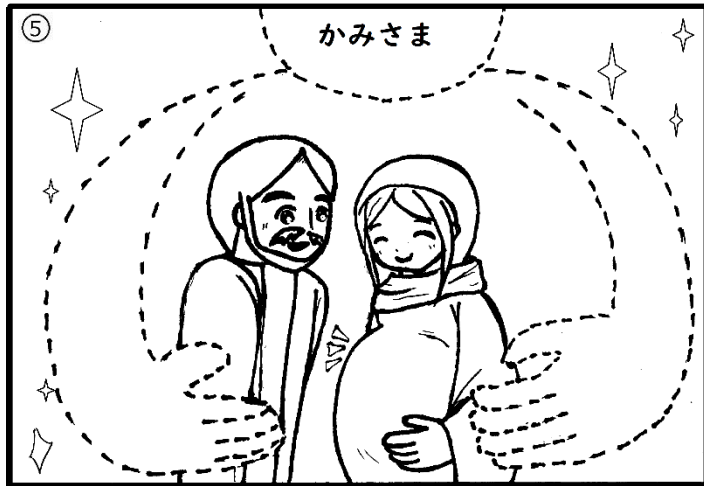
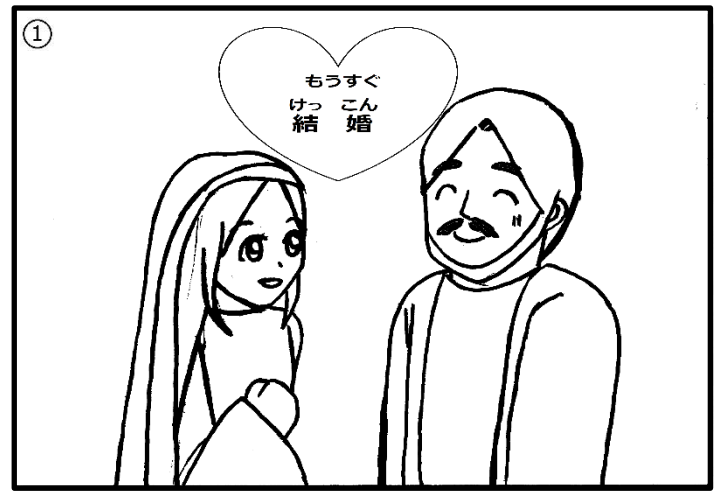
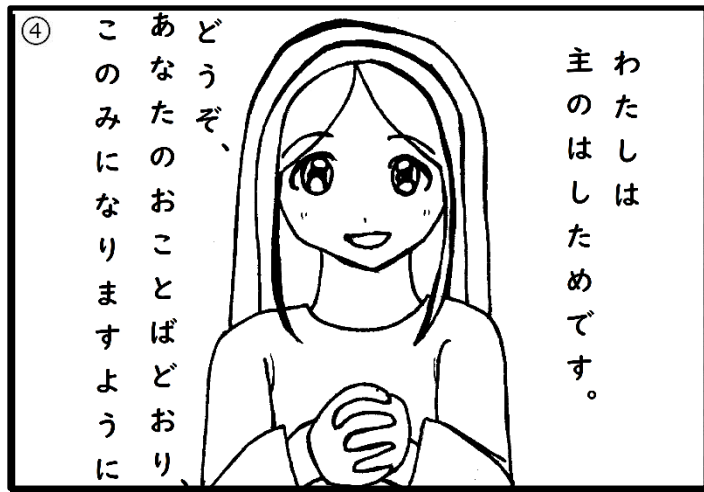
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



11月21日「ヨシュア③ 神に仕える決心」ヨシュア24・14～15

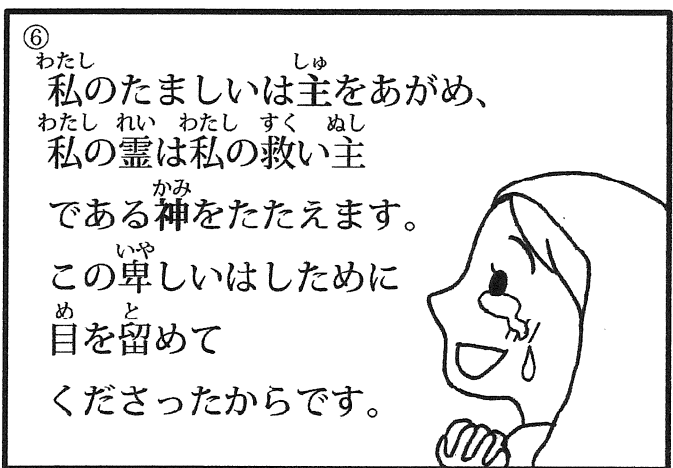
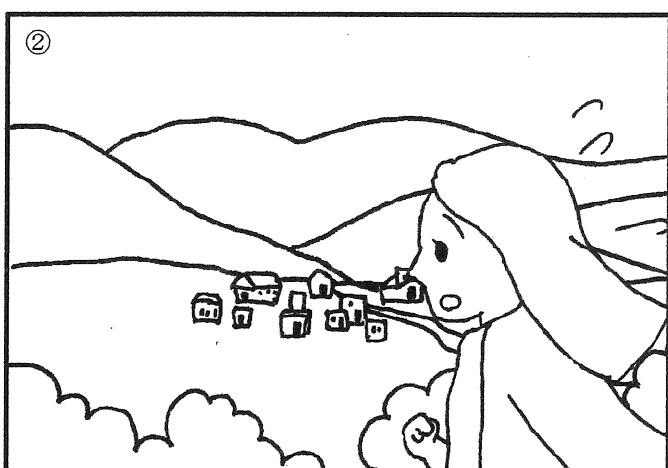
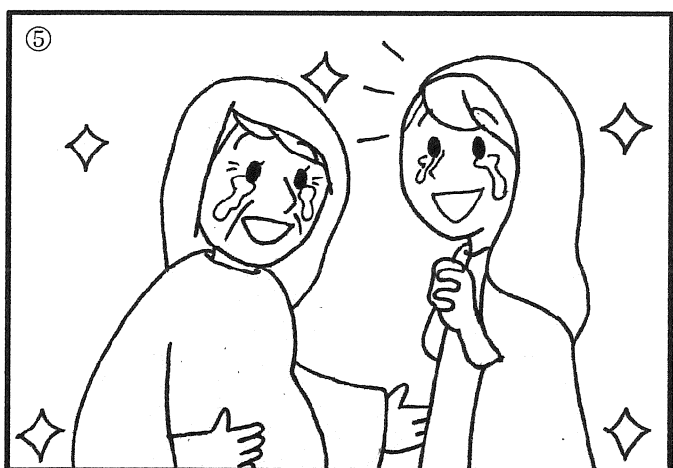
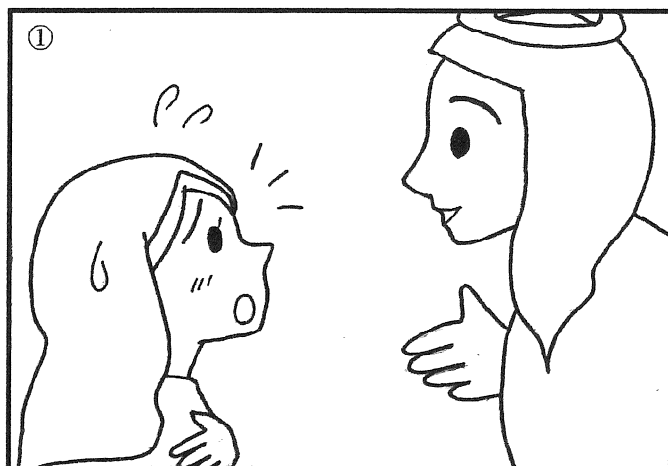
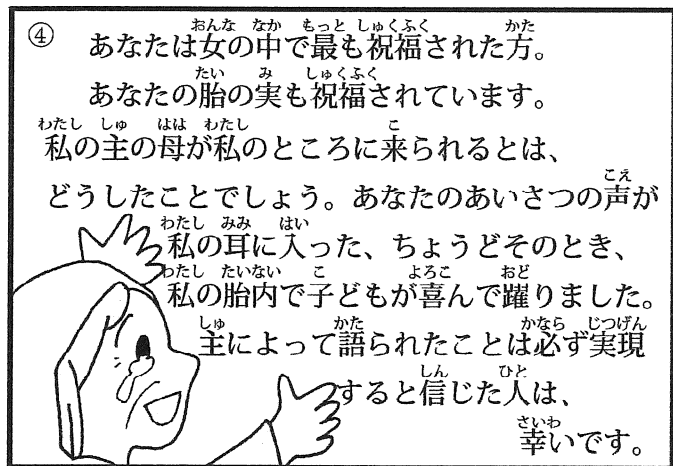
1. 信仰によって歩んだヨシュアは年を取った。
2. 人々を集め、最後に大切なことを語るヨシュア。
3. エジプトでの奴隷生活、葦の海、荒れ野の旅、ヨルダン川渡河などの過去の出来事を語るヨシュア。
4. 「私と私の家は主に仕える。」(15節)と言うヨシュアとその一家。
5. 「私たちもまた、主に仕えます。」(18節)と応答する人々。
6. ヨシュアのように神様から信仰を与えていただき、家族やお友達のために祈ろう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月28日 マリアへの告知 ルカ 1・26～38

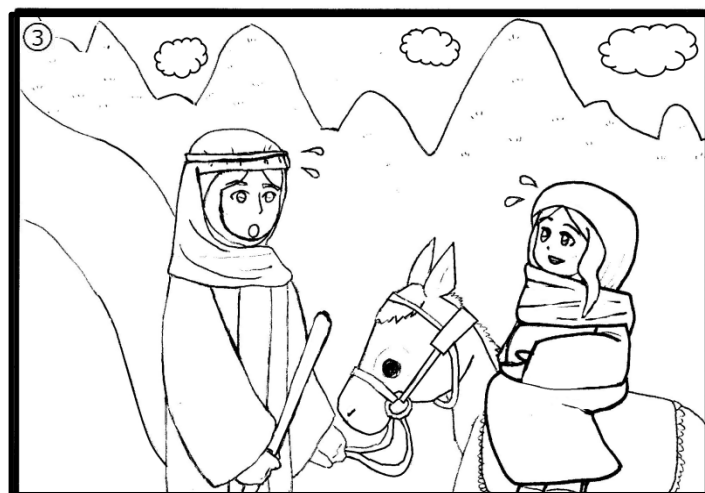
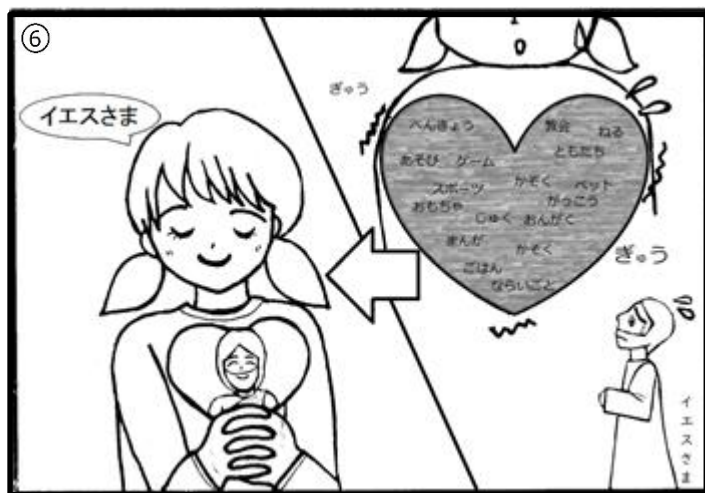
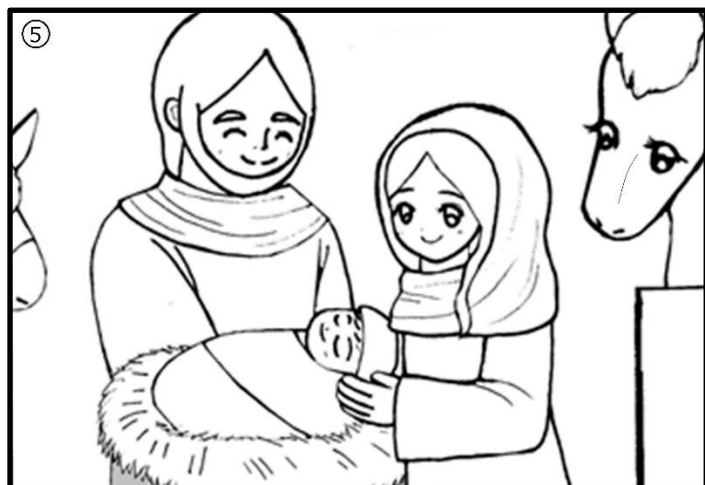
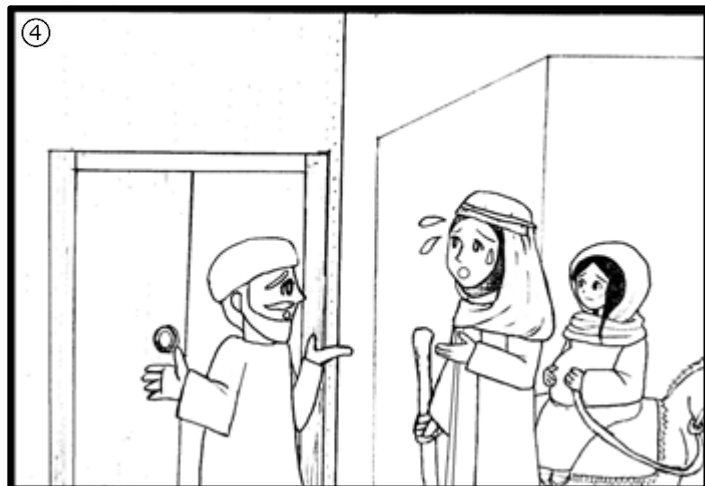
1. マリアは神様を信じる心やさしい人でした。そしてもうじき大工のヨセフと結婚するのです！
2. み使いは「聖霊があなたの上にのぞみ、神様の力があなたをおおいます。ですから生まれる子どもは聖なる方、神の子と呼ばれます。あなたの親せきのエリサベツも、大変年を取っているのに男の子をやどしています。神様にとってできないことは何もありません！」
3. マリアはみ使いの言葉を聞きながら心の中でいろいろと考えたでしょう。ヨセフやみんなはどう思うだろう。どうしたらいいのかしら。
4. マリアは信仰の目を上げました。人の目を気にするよりも神様のお言葉にしたがうほうがずっと大事だと気づきました。マリアは「私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおり、この身になりますように。」
5. 神様はナザレの少女マリアを、神様のみ子、全世界の救い主、イエス様のお母さんとして選ばれました。
6. やがてイエス様は町々村々をめぐる、多くの人たちの友となり、たくさんのお働きをされました。そして最後には、全世界のすべての人々、今に生きる私たちの罪や痛みや病をも背負って、十字架にかかって死んでくださり、そればかりか三日目によみがえられ、私たちの主として今も共に生きてくださっています！



12月5日「唇に賛美を！」ルカ1・39～56

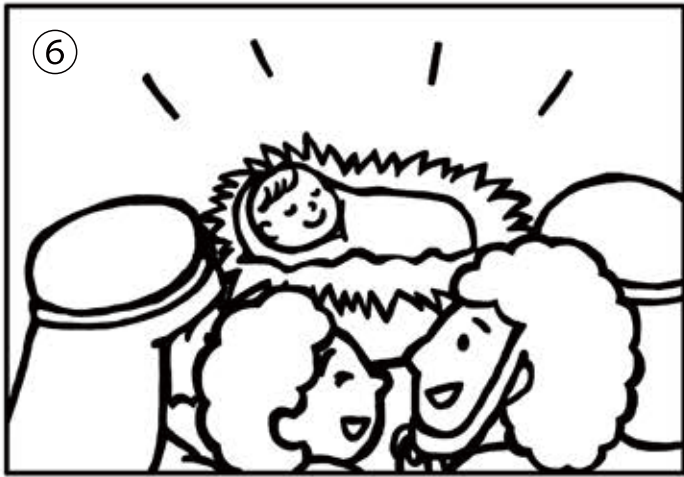
1. ガブリエルがマリアに救い主を身ごもることを告げ、それを喜んで受け入れられないマリア。
2. エリサベツのもとへ向かうマリア。
3. マリアの挨拶を聞いた瞬間、お腹の子が踊りだし、聖霊に満たされたエリサベツ。
4. ルカ1章42～45節。エリサベツになったつもりで読んでみましょう。
5. マリアが救い主を身ごもったことを知っていたエリサベツ。
6. マリアの賛美。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月12日 馬小屋で生まれたイエス ルカ2・1〜7

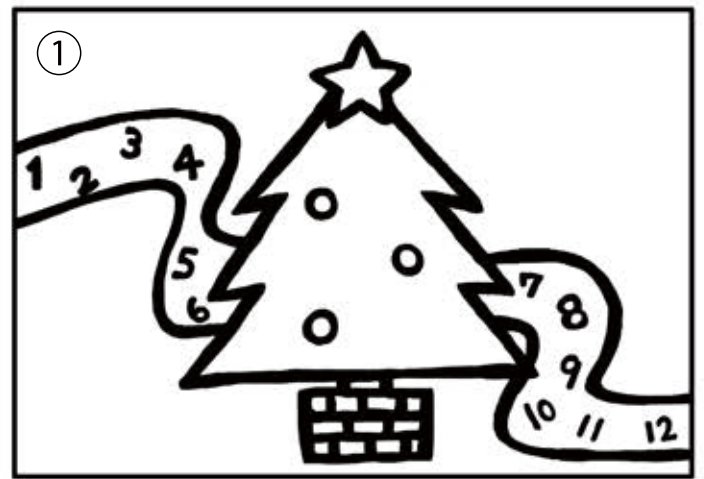
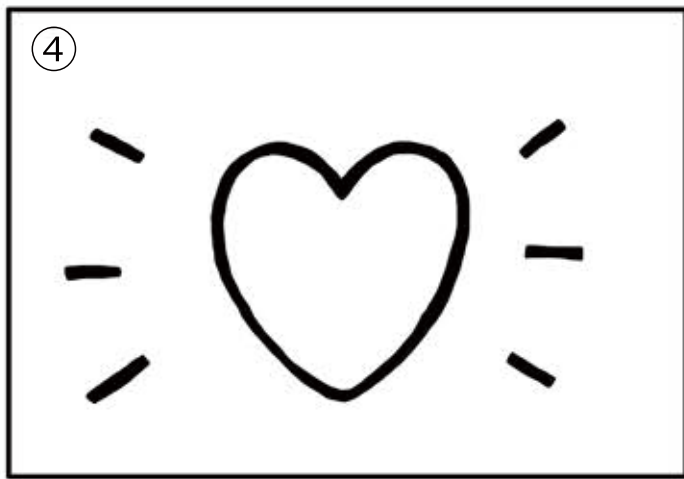
1. 一年の最後にいつもクリスマスのシーズンがあるのは、とても意味深いと思います。
2. 神の国の王子様であるイエス様が、神の国から、私たちの住む地上の世界に降りて来て下さったのです！
3. おなかの大きいマリヤさんは旅の途中です。それは、その時代の支配者のローマ皇帝が皆の人数を数えるために、「自分の出身地に帰れ」と命令したからです。
4. どの宿屋も旅館も満員で、私達のために来られたイエス様を迎え入れる場所も、人もどこにもないのです。
5. イエス様が生まれた時、その家畜小屋は、天国のような安らぎと祝福に包まれた事でしょう！
6. 心と頭の中がイエス様以外の色んな事で満員だったら、とてもイエス様をお迎えする事は出来ません。イエス様を心にお迎えするために、そしてイエス様と一緒に生きていくために、心を静かにする必要があります。そして「イエス様、私の心に宿して下さい。私の心の中にずーっと住んで下さい」と祈ります。



12月19日 みんなで喜ぶクリスマス ルカ2・8～20

1. 羊飼いはその日、野宿をしながら羊のお世話をしていました。
2. そこに天使が表れて神様の栄光が周りを照らしました。羊飼いたちはびっくりして怖くなり、ぶるぶる震えていました。
3. 救い主が生まれたという知らせは、王様でもなく、礼拝の仕事をする祭司でもなく、聖書の学者でもなく、そのころのイスラエルで低く見られていた羊飼いたちに最初に知らされました。
4. その天使といっしょにもものすごい数の天使が現れて神様を賛美しました。
5. 一人だけでは信じられないこと、よくわからないことも、みんなで話し合うことでよくわかるようになります。
6. 羊飼いたちはみんなで救い主がお生まれになったことを喜び、神様を礼拝し、賛美しながら帰っていきました。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月26日 詩篇103・1～22

1. 教会の暦では、クリスマスは12月25日に始まって12日間続きます。
2. 神様が良くしてくださったことを何一つ忘れないようにしなさい、と言われたらみなさんはどんな感じがしますか。
3. イエス様に病気を治してもらった十人の人がいましたが、病気が治ったことをイエス様に感謝し、神様をほめたたえるために帰ってきたのは十人のうちの一人でした。
4. 神様が良くしてくださったことの中でいちばんすごいことは、神様が罪を赦してくださったことです。
5. イスラエルは神様に逆らい、罪をおかしたためバビロンに滅ぼされ、苦しまなければなりませんでした。
6. こんなによくしてくださった神様に私たちは何をお返しすることができるでしょうか。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大